



平成 23 年 6 月 1 日

各 位

会 社 名 株式会社ビジネスラスト
代表者の役職名 代表取締役社長 吉 木 伸 彦
(コード番号：4289)
問い合わせ先 取締役マネジ 鬼 形 貴 之
メント本部長
電 話 番 号 0 3 - 5 5 7 5 - 6 1 0 0

連結業績予想の修正及び個別業績と前期実績の差異に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 22 年 12 月 3 日に公表しました平成 23 年 10 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 22 年 11 月 1 日～平成 23 年 4 月 30 日）の連結業績予想の修正及び個別業績と前期実績の差異に関しまして下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正について

平成 23 年 10 月期第 2 四半期連結累計期間連結業績予想の修正（平成 22 年 11 月 1 日～平成 23 年 4 月 30 日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 1,518	百万円 93	百万円 112	百万円 67	円 銭 2,605.18
今回修正予想 (B)	1,443	96	70	38	1,477.56
増減額 (B - A)	△75	3	△42	△29	—
増 減 率 (%)	△4.9	3.2	△37.5	△43.3	—
前期(平成 22 年 10 月期 第 2 四半期)実績	1,716	66	58	53	2,013.18

業績予想修正の理由

当第 2 四半期連結累計期間の連結業績におきましては、売上高は、会計関連事業における企業のシステム投資の先送りや健康・生活関連事業におけるミセス向け衣料の不振により苦戦いたしました。健康・生活関連事業における通信販売事業が比較的好調に推移することにより、営業利益はほぼ計画通り達成する見込みであります。しかしながら、為替差損が 48 百万円発生したこと等により、経常利益、当期純利益については計画を下回る見込みであります。

通期における連結業績に関しましては、平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災の影響により、今後の先行き見通しはこれまで以上に不透明な状況であります。会計関連事業において先送りされた導入案件の獲得が期待されることや健康・生活関連事業における通信販売事業が引き続き好調に推移することが見込まれること等を考慮し、当初計画は変更しないものいたします。

2. 個別業績と前期実績との差異

平成23年10月期第2四半期累計期間（平成22年11月1日～平成23年4月30日）の個別業績と前期実績との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績 (A)	百万円 168	百万円 △12	百万円 29	百万円 30	円 銭 1,148.34
当期業績見込 (B)	145	△22	7	17	661.02
増減額 (B-A)	△23	△10	△22	△13	—
増減率 (%)	△13.7	—	△75.9	△43.3	—

差異が生じた理由

当第2四半期累計期間におきましては、主力システムを積極的に提案いたしましたが、IFRS対応に関する様子見気分の広がりに加え、東日本大震災の発生により、システム投資における意思決定の先送りが進みました。

以上のことから、個別業績については、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益において前期実績を下回ることとなる見込みであります。

ご注意：この資料に記載されております業績等の予想数字につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして実際の業績等は、業況の変化などにより、この資料に記載されている予想とは異なる場合があることをご承知おき下さい。